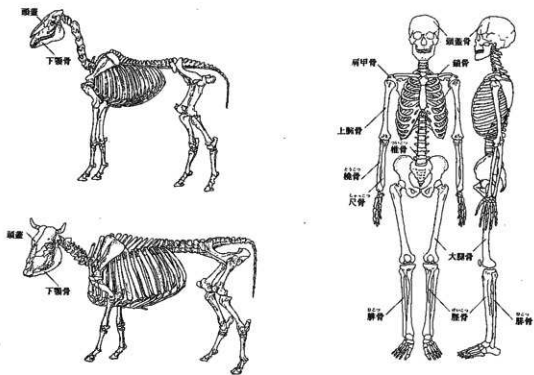


出土人骨と獣骨



付-1図 馬・牛・人の骨格

上空から望む  
1号墳、2号墳、4号  
墳  
(北東より)



1号溝址  
(南東より)



大穴遺跡遠景  
更地条里(屋代たん  
ぼ)から望む  
(北東より)





大穴遺跡全景  
(北より)



弥生時代中期の遺構

左：住居址付近を散歩するカモシカ

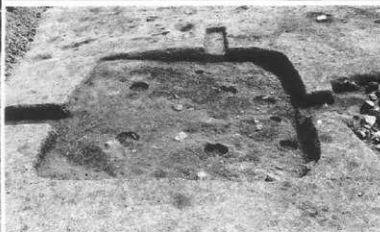
右：手前は1号集石  
址と4号住居址、右  
奥は2号住居址

(南西より)



左：2号住居址

(西より)



右：4号住居址

(北西より)



左：3号住居址西側  
(南より)



右：3号住居址東側  
(北より)

弥生時代中期の遺構

左：5号住居址  
(北西より)  
右：6号住居址  
(北西より)



左：11号住居址西側  
(西より)  
右：11号住居址東側  
(南より)

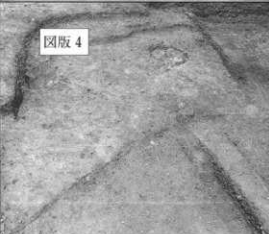


左：7号住居址  
(東より)  
右：15号住居址  
(東より)



左：18号住居址  
(北より)  
右：19号住居址  
(南東より)

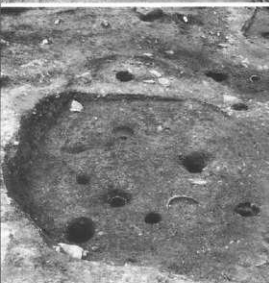




弥生時代中期の遺構

左：21号住居址  
(東より)

右：22号住居址  
(西より)



左：25号住居址  
(東より)

右：1号掘立柱建物  
址  
(西より)

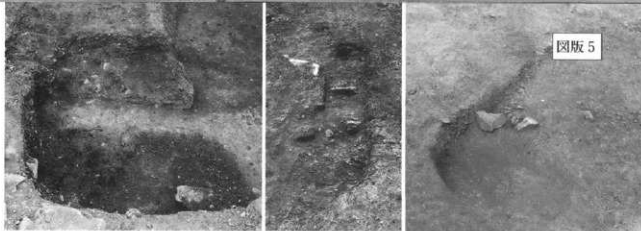


26号住居址  
(北東より)



26号住居址  
(北西より)

左：11号土坑  
 (東より)  
 中：12号土坑  
 (北西より)  
 右：13号土坑  
 (東より)



左：18号土坑  
 (北より)



左：1号集石址  
 (北西より)  
 古墳時代以降



右：14号溝址  
 (北東より)



右：1号溝址  
 (南より)



7号集石址  
(東より)



手前が8号集石址  
右奥が9号集石址  
(東より)

9号集石址  
(東より)





## 1号墳

右：石室全景

(南より)



左：墳丘全景

(盛土状況) (北より)

右：石室および盛土  
状況(南東より)

左：全景(北より)

右：石室(南より)



左：石室(東より)

右：石室および石垣  
(東より)



2号墳

左：全景(北東より)

右：全景(南より)



左：石室全景

(南東より)

右：石室全景

(東より)



右：墳丘を含む全景

右手後方は1号

墳

(北より)



左：石室、正面は奥壁

(南東より)

右：玄室

(南西より)



左：玄室(南東より)

右：玄室(南西より)

3号墳

全景(北東より)



図版 9

左：全景  
(南東より)



右：全景、敷石除去後  
(南東より)



左：玄室  
(南東より)



右：全景  
(南西より)



左：全景  
(東より)



右：調査風景  
(南より)





4号墳

左：大穴道跡から更  
地条里を望む  
手前左が4号墳  
(南より)

右：全景  
(北東上空より)



全景

(南西より)



左：羨道部入口

(南東より)



右：石室

(南東より)



左：石室全景

(南より)



右：石室

(南より)

5号墳

左：左上は3号墳  
(北東より)

右：周溝前庭  
(北より)



全景

(北東より)



左：玄室(南東より)

右：石室全景  
(南東より)



手前が5号墳

左上が6号墳  
(西より)





6号墳

全景(北東より)



左：石室全景  
(南東より)



右上：石室全景  
(東より)



右下：石室全景  
(南西より)



左：奥壁表面  
(北西より)



右：全景、奥壁復元後  
(南西より)



左：北西周溝  
(北東より)



右：石室全景、奥壁復元後  
(東より)

平安時代の遺構

図版13

1、9、10号住居址  
(北西より)



左：1、9、10号住居址発掘作業風景  
(北より)



右：1号住居址カメラ  
(北西より)



左：8号住居址  
(南より)



右：12号住居址  
(北西より)

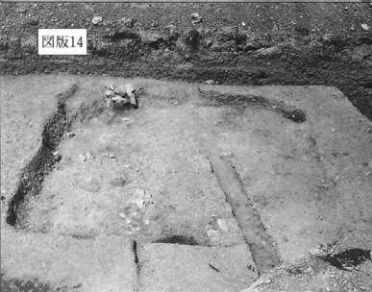


左：8号住居址カメラ  
遺物出土状況  
(南より)



右：12号住居址発掘  
作業風景  
(南より)





平安時代の遺構

左：13号住居址  
（南東より）  
右：13号住居址カマ  
ド出土状況  
（南東より）



17号住居址  
（北西より）



左：中央が17号住居  
址  
（南東より）  
右：17号住居址カマ  
ド  
（北西より）



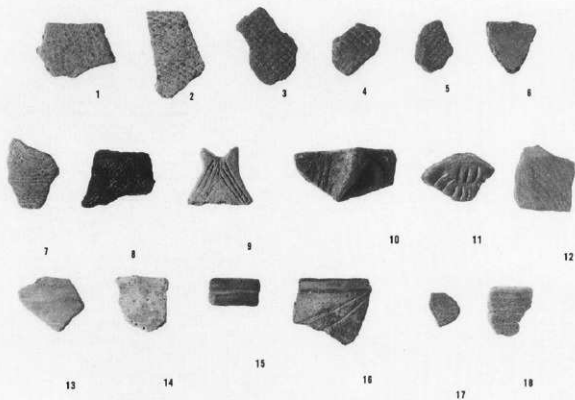
左：20号住居址  
（北より）  
右：23号住居址  
（南西より）





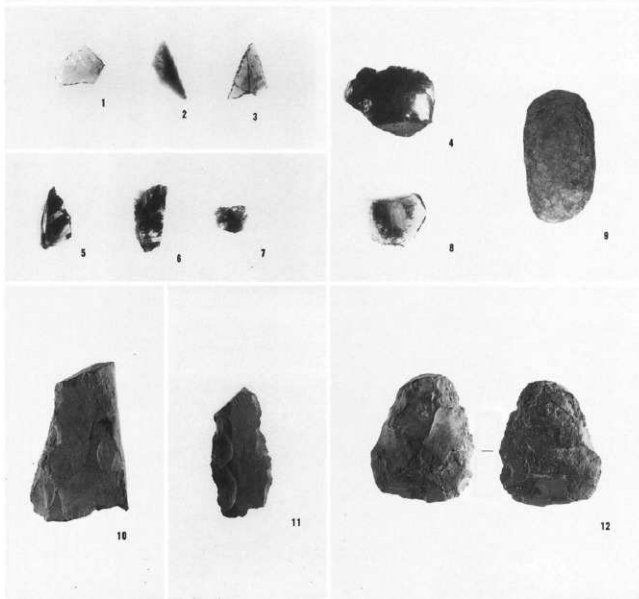
弥生時代前期までの  
土器

1. 2号住居址
2. 3号墳の南
3. 1号溝址
4. 11号住居址
5. 19号住居址
6. 1号墳
7. 4号墳
8. 4号墳
9. 3号墳の南
10. 26号住居址
11. 6号墳
12. 4号墳
13. 21号住居址
14. 1号墳
15. 4号墳
16. 5号住居址
17. 21号住居址
18. 21号住居址



縄文時代の石器

1. 1号墳
2. 3号墳
3. 4号墳
4. 5号住居址
5. 18号住居址
6. 4号墳
7. 5号墳
8. グリッド遺物
9. 1号溝址
10. 1号墳
11. 3号墳
12. 5号墳





1



3



5



7



10



12



2



4



6



8



9



11



13

弥生時代中期の土器①

1・2, 2号住居址

3・4, 3号住居址

5～9, 7号住居址

10・11, 11号住居址

12・13, 15号住居址

弥生時代中期の  
土器②

- 14・15. 15号住居址  
16・17. 18号住居址  
18・19. 21号住居址  
20. 26号住居址  
21. 1号溝址  
22・23. 3号墳  
24. 6号墳



14



15



16



17



18



19



20



21



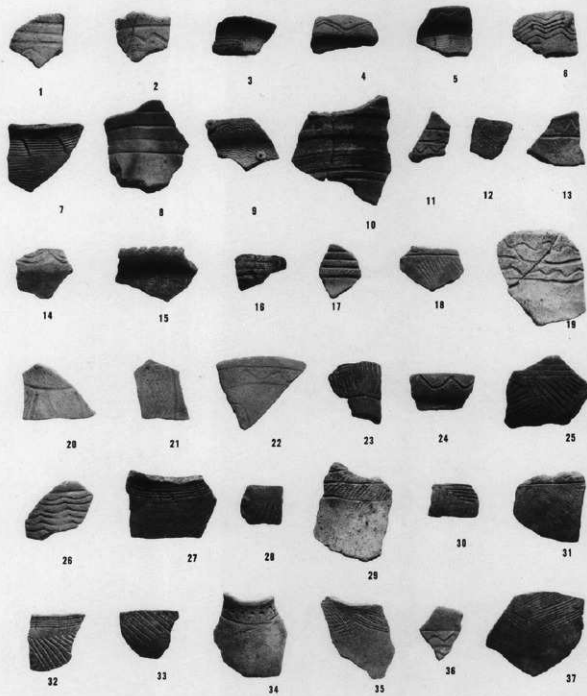
22



23



24



- 1～3. 2号住居址
- 4～7. 3号住居址
- 8. 4号住居址
- 9. 5号住居址
- 10. 7号住居址
- 11・12. 10号住居址
- 13～16. 11号住居址
- 17～19. 18号住居址
- 20・21. 19号住居址
- 22. 21号住居址
- 23. 22号住居址
- 24～28. 25号住居址
- 29・30. 26号住居址
- 31. 6号土坑
- 32～35. 1号溝址
- 36・37. 3号墳



弥生時代の石製品・土製品

- 1. 7号住居址
- 2. 11号住居址
- 3. 19号住居址
- 4. 5号墳
- 5・6. 21号住居址



古墳時代の土器

1～11, 14号溝址  
12・13, 3号住居址



1



2



3



4



5



7



6



8



9



10



11



12



13



14

奈良時代の土器①

14・15, 7号墳  
16・17, 8号墳  
18, 1号墳



15



16



17



18



1



2



3



4



5



6



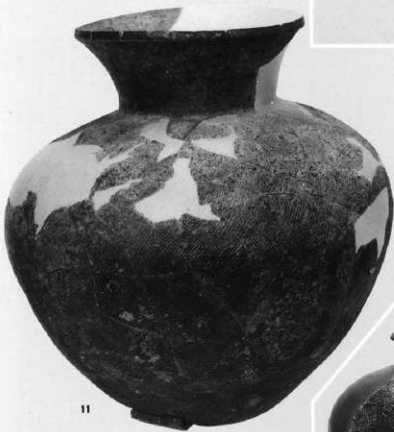
7



8



9



11



10

奈良時代の土器①

12~15, 3号墳

16~25, 4号墳

図版21



12



14



13



15



16



17



18



18



20



21



22



23



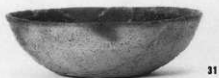
24



25

26～31, 4号墳

32～39, 5号墳





40. 2号墳

41. 4号墳



40



41

平安時代の土器①

1・2. 1号住居  
址・9号住居  
址

3. 3号住居址

4. 8号住居址



1



2



3



4

5～9. 8号住居址  
10・11. 13号住居址  
12. 17号住居址



5



6



7



9



8



10



11



12



15



16



13



14

その他

近世陶磁

13. 1号墳

14. 6号墳



—



17



18

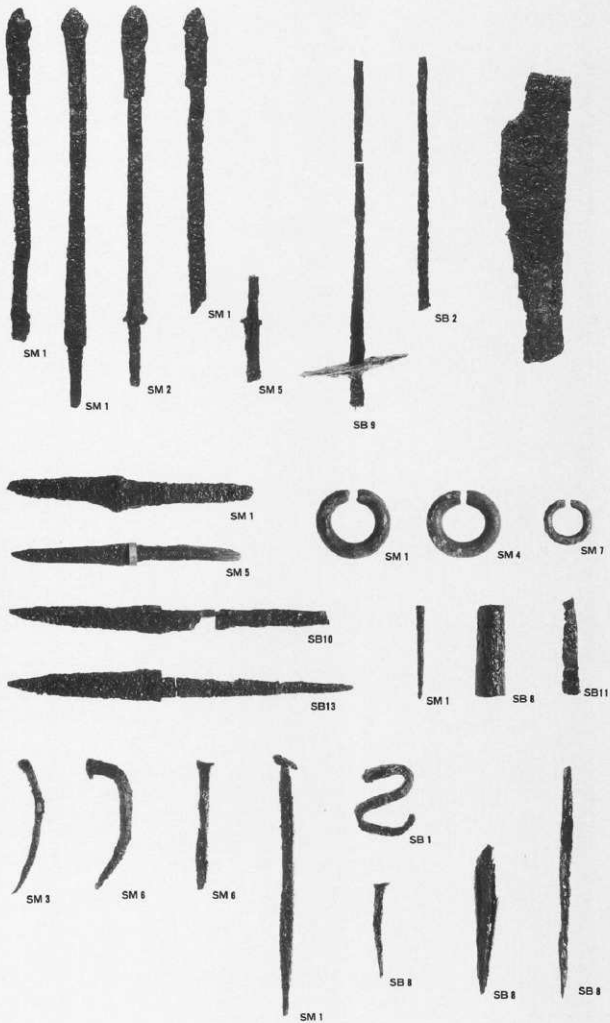
石製品

15. 6号墳

16. 3号住居址

17. 8号住居址

18. 9号墳



# 報告書抄録

ふりがな	しみずせいといせいき・おおあないせき							
書名	清水製鉄遺跡・大穴遺跡							
副書名	上信越自動車道 埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	22 更埴市内その1							
シリーズ名	勸長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書							
シリーズ番号	25							
編著者名	上田 真・伊藤友久・依田 茂							
編集機関	財団法人 長野県埋蔵文化財センター							
所在地	〒387 長野県更埴市大字厚代字清水260-6 県立歴史館内 TEL 026-274-3891							
発行年月日	1997年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
清水製鉄	長野県更埴市大字森字南岡地ほか		147	36° 31' 10"	138° 8' 53"	1992年4月21日 ～同年12月22日	21,107	上信越自動車道の建設に伴う事前調査
大穴	同市大字森字大穴573-1ほか	20216	184	36° 31' 40"	138° 8' 43"	1993年4月8日 ～同年7月29日	8,000	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
清水製鉄	古墳	古墳時代末	古墳	1基	土師器・須恵器・鉄鏃・ 鉄刀・刀子・釘・勾玉・ 切子玉・丸玉・紫玉(な つめだま)・ガラス小 玉・耳環	古墳は本調査によっ て初めて確認された土 石混合墳。上部は削平 されていたものの、7 世紀後葉～8世紀初頭 の土器群をはじめ、比 較的豊富な遺物の出土 を見た。 製鉄遺構は10世紀代 のもので、斜面を平ら に整地した作業面で砂 鉄を原料として炭焼き から製鉄、精錬、鍛錬 という一連の工程をす べて行っていた。		
		平安時代 中葉	製鉄炉 精錬鍛冶炉 鍛錬鍛冶炉 炭焼窯 製鉄関係の 作業面 工房・竈屋 土坑	13 6 4 9 10 10 50	土師器・須恵器・灰雑 陶器、砥石、羽口・炉 壁、鉄滓・鉄塊系遺 物・砂鉄・粒状滓・鍛 造切片、炭			
大穴	集落址	弥生時代 中期	竪穴住居	15軒	弥生土器	縄文時代(早期、前期、 中期中葉、晩期)の土 器石器なども出土して いるが、それらに伴う 遺構は認められていな い。  古墳埋葬人骨は、焼 骨と生骨に分類される。 骨蔵器(須恵器)あり。		
			掘立柱建物	1棟	石器			
	古墳群	古墳時代 I	土坑	4基	土製品など			
			集石	1基				
		奈良時代	古墳	6基	土師器・須恵器、石製 品、鉄鏃・刀子・釘、 銅製耳環、人骨・獣骨			
平安時代	溝	2条						
	集石	3基						
	平安時代	竪穴住居	10軒	土師器・須恵器、石製 品、刀子・紡錘車・釘、 獣骨				
	中世以降	土坑	2基	近世陶磁器・鉄製品な ど				
	時期不明		棚列、土坑など					



大穴遺跡現地説明会の様子

長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書25

上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書22

—更埴市内その1—

清水製鉄遺跡 大穴遺跡

発行 1997(平成9)年 3月 31日  
発行者 日本道路公団東京第二建設局  
長野県教育委員会  
御 長野県埋蔵文化財センター  
〒387 長野県更埴市屋代字清水260-6  
県立歴史館内 TEL 026-274-3891  
FAX 026-274-3892  
印刷 第一法規出版株式会社

